



大すきいっぱい西北の子

～学びづくり、くらしづくり、仲間づくり～

令和5年6月6日
長崎市立西北小学校
文責：校長 江原芳樹
第2号

6月になりました。

6月は、「命潤う月」です。一雨ごとに山の緑が深くなり、多くの命が力強く生長していきます。学校では、運動会が終わると、学習が主体となる時季で、子どもも自らの学びの力を伸ばしていくときです。

正岡子規の句に、「六月を 綺麗な風の 吹くことよ」とあります。

正岡子規が、蒸し暑くなる6月のどのような風を「綺麗」と形容したかは定かではありませんが、西北小学校でも「綺麗な風」が吹き抜けるよう、一人ひとりの子どもたちの成長を確かにしていきたいと考えています。

運動会の参観ありがとうございました

5月28日（日）の運動会には、たくさんの参観をいただきありがとうございました。ゴールデンウィーク明けからの短い練習期間ではありましたが、運動会を通して確かな成長があったと感じています。

運動会前には、小学校生活最後の運動会となる6年生が、一人ひとりが考える「西北魂」を出し合い、切磋琢磨しながら本番を迎えました。こうした最上級生の姿が、低学年にも大きく影響し、「させられる運動会」ではなく、「自分たちで創り上げる運動会」へとステップアップしていったと考えています。



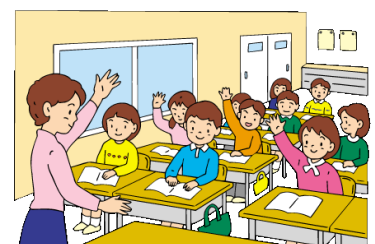
運動会を通して、各学級が集団として向上しました。この力をさらに高めていけるよう、6月を、7月を取り組んでいきたいと思っています。

教育週間について

6月18日（日）から、6月24日（土）までは、西北小学校の教育週間（長崎っ子の心を見つめる教育週間）です。長崎市すべての公立小中学校で、土曜授業を含む公開授業を行い、学校と家庭がともに子どもの健全育成及び命について考える機会としています。

西北小学校では、6月24日（土）に土曜授業を実施します。昨日、土曜授業の内容及び時間等について、文書にてお知らせしています。登校時間は、通常と変わりありませんが、授業時間等が通常と異なっています。時間を確認のうえ、どうぞご参観いただきますようお願いいたします。

なお、当日は給食なしで、12時前の下校となります。日頃子どもたちが歩いて登校する道を、保護者の皆様も一緒に歩いていただき、安全等の確認をお願いいたします。



登校時の送迎について（お願い）

雨の季節になり、登校時に車での送迎が多くなりました。子どもたちの登校については、基本的には車での送迎はご遠慮いただいています。特に、敷地内までの送迎については、ケガや体調不良等の理由がない場合は、多くの子どもが登校している状況で、危険を伴いますのでしないようにお願いします。

なお、どうしても送迎が必要な場合は、学校前の押しボタン式横断歩道からの左折は避け、一つ先の道での左折をお願いします。（地図参照）

特に雨の日は、傘を差し、信号を待っている人が多くいるため、ここでの左折には、危険な場面を多く目にしています。

ご理解ご協力をお願いします。



夏休みの登校日について

1学期も半分を過ぎ、後半になりました。夏休みの計画など、ご家庭でも話題になっているのではないのでしょうか。西北小学校では、これまで8月9日の平和集会と8月21日に登校日を設定してきましたが、今年度より、8月9日のみの登校日とします。

8月21日を登校日としませんので、夏休みの計画をご家庭で相談され、有意義な時間としてください。課題等については、改めて各学級からお知らせがあると思います。確認ください。

《校長散歩道 No. 2》

キツネもオオカミも、同じイヌ科の動物ですが、同じ母親から生まれる子どもの性格は正反対なのだそうです。

キツネは、同じ母親から、同じような性格の子どもが生まれます。将来、ぶつかり合い、同じ場所で暮らすことをしないためです。オオカミは、同じ母親から性格の違う子どもが生まれます。将来、集団をつくり社会性を養うためです。社会性に必要なのは、「ちがい」ということなのではないでしょうか。

では、「私たち人間は、どちらに近いのか？」と考えると、迷うことなくオオカミと言えるでしょう。それぞれ関わり方に違いはあれど、やはり私たちは他者と交わりながら、集団で生きているからです。言い換えれば、私たちは、「違い」を受け入れる能力を持っているから社会を作り、発展できたのです。「違い」があることは当たり前、むしろ、「違い」が認め合える関係こそ、自然な社会の在り方なのかも知れません。